

人間文化学研究科博士前期課程履修モデル

A 人材養成目標

「生活」とその生活の場である「地域」を対象とする教育研究、体系的な生活デザイン論の構築と総合的能力の育成、食の総合的スペシャリストの養成と科学的基盤の形成、個と集団の発達のダイナミックスやコミュニケーションにかかわる教育研究といった学部段階の到達点の継承と、さらに人間的な生活文化および生活スタイルの創造に寄与する教育研究を行い、幅広い視野と豊かな人間性、積極的な行動力を身につける研究者および専門的職業人の養成を図ることが当研究科の教育目標である。この教育目標を達成するために、次の2専攻6部門の履修モデルプログラムを設定している。

I 地域文化学専攻

①日本・地域文化論部門履修モデル

本部門は、環琵琶湖文化論など、近江や日本を基盤として社会文化を考察する。

科目種類	科目名	担当者	配当年次	期間	区分	単位数
専攻共通科目	Japanese Culture and Civilization	黒田、石田、面矢	1・2	後期	選択	2
	周縁文化論	ブレンサイン、武田	1・2	前期	選択	2
	異文化接触論	石田、クリンガー、呉	1・2	前期	選択	2
	ヨーロッパ地域文化論	寺島、上村、外狩、長島	1・2	後期	選択	2
	地域文化学特別演習	専攻教員全員	1～2	通年	必修	8
	地域文化学特別研究	専攻教員全員	1～2	通年	必修	8
部門科目	日本生活文化論	市川、山路	1・2	前期	選択	2
	日本考古学	林、用田	1・2	前期	選択	2
	環琵琶湖地域論	水野、武田、東	1・2	後期	選択	2
	女性史・ジェンダー論	京楽、河	1・2	後期	選択	2
	感性学特論	松原	1・2	後期	選択	2
	地域産業論	塚本	1・2	前期	選択	2

②アジア・地域文化論部門履修モデル

本部門は、アジア地域に広がるそれぞれ独自の文化を比較し、日本文化との異同性・関連性について教育研究する。

科目種類	科目名	担当者	配当年次	期間	区分	単位数
専攻共通科目	Japanese Culture and Civilization	黒田、石田、面矢	1・2	後期	選択	2
	周縁文化論	ブレンサイン、武田	1・2	前期	選択	2
	異文化接触論	石田、クリンガー、呉	1・2	前期	選択	2
	ヨーロッパ地域文化論	寺島、上村、外狩、長島	1・2	後期	選択	2
	地域文化学特別演習	専攻教員全員	1～2	通年	必修	8
	地域文化学特別研究	専攻教員全員	1～2	通年	必修	8
部門科目	中国文化史特論	愛宕	1・2	前期	選択	2
	北東アジア地域史A	田中	1・2	前期	選択	2
	北東アジア地域史B	河、水野	1・2	前期	選択	2
	アジア考古学	定森、濱崎	1・2	後期	選択	2
	游牧地域文化論	ブレンサイン、島村	1・2	後期	選択	2
	トランス・ヒマラヤ文化論	棚瀬	1・2	前期	選択	2
	現代中国論	荒井	1・2	後期	選択	2

③考現学・保存修景論部門履修モデル

本部門は、地域社会の現状を観察・記録・点検し、その考現学的考察を通じて、地域の生活分野を特色づけている歴史的環境や地域の「文化財」を再評価し、生活空間の活性化をはかるために、その保存と活用の方法を探る教育研究を行う。

科目種類	科目名	担当者	配当年次	期間	区分	単位数
専攻共通科目	Japanese Culture and Civilization	黒田、石田、面矢	1・2	後期	選択	2
	周縁文化論	ブレンサイン、武田	1・2	前期	選択	2
	異文化接触論	石田、クリンガー、呉	1・2	前期	選択	2
	ヨーロッパ地域文化論	寺島、上村、外狩、長島	1・2	後期	選択	2
	地域文化学特別演習	専攻教員全員	1～2	通年	必修	8
	地域文化学特別研究	専攻教員全員	1～2	通年	必修	8
部門科目	考現学・保存修景特論	土屋、面矢	1・2	前期	選択	2
	環琵琶湖保存修景計画論	濱崎、石川	1・2	後期	選択	2
	地域文化遺産調査・情報論	濱崎、石川	1・2	前期	選択	2
	地域展開論A	黒田、武邑	1・2	前期	選択	2
	地域展開論B	黒田、武邑	1・2	後期	選択	2

II 生活文化学専攻

①生活デザイン部門履修モデル

本部門は、住環境をはじめとして生活環境のなかでのデザインを扱い、健全なライフスタイルと生活環境をデザインすることを目的とし、実践的な教育研究を展開する。

科目種類	科目名	担当者	配当年次	期間	区分	単位数
専攻共通科目	Japanese Culture and Civilization	黒田、石田、面矢、クリンガー、富島	1・2	後期	選択	2
	現代生活論Ⅰ	灘本、亀田、佐々木、呉、森下	1・2	前期	選択	2
	現代生活論Ⅱ	吉田、竹下、那須、八木	1・2	後期	選択	2
	生活文化学特別演習	専攻教員全員	1～2	通年	必修	8
	生活文化学特別研究	専攻教員全員	1～2	通年	必修	8
部門科目	住空間デザイン特論Ⅰ	山根	1・2	前期	選択	2
	比較住居論特論	土屋	1・2	後期	選択	2
	室内環境計画特論	宮本	1・2	前期	選択	2
	道具デザイン特論Ⅰ	面矢	1・2	前期	選択	2
	道具デザイン特論Ⅱ	印南	1・2	後期	選択	2
	服飾デザイン特論	森下	1・2	前期	選択	2
	衣料素材・染色科学特論	道明	1・2	後期	選択	2

②健康栄養部門履修モデル

本部門は、食に関する基礎から応用までの生活科学に運動生理領域をも加え、幅広い諸問題に取り組み、健康生活の実現を目的とした教育研究を行う。

科目種類	科目名	担当者	配当年次	期間	区分	単位数
専攻共通科目	Japanese Culture and Civilization	黒田、石田、面矢クリンガー、富島	1・2	後期	選択	2
	現代生活論Ⅰ	灘本、亀田、佐々木、呉、森下	1・2	前期	選択	2
	現代生活論Ⅱ	吉田、竹下、那須、八木	1・2	後期	選択	2
	生活文化学特別演習	専攻教員全員	1～2	通年	必修	8
	生活文化学特別研究	専攻教員全員	1～2	通年	必修	8
部門科目	栄養制御論	柴田	1・2	前期	選択	2
	健康運動学特論	寄本、岡本(進)、岡本(秀)	1・2	後期	選択	2
	食素材特論	灘本	1・2	前期	選択	2
	食品機能論	早川	1・2	後期	選択	2
	臨床栄養血液学	高山	1・2	後期	選択	2
	臨床栄養管理研究	福井、吉田	1・2	前期	選択	2
	栄養教育特論	田中	1・2	前期	選択	2

③人間関係部門履修モデル

本部門は、望ましい生活環境を創造することができる、新たな人間関係を創出することを目的に、人間の発達・形成、「社会化」のメカニズム、および現代社会における人間関係の特性を、心理学・教育学・社会学等の立場から教育研究する。

科目種類	科目名	担当者	配当年次	期間	区分	単位数
専攻共通科目	Japanese Culture and Civilization	黒田、石田、面矢クリンガー、富島	1・2	後期	選択	2
	現代生活論Ⅰ	灘本、亀田、佐々木、呉、森下	1・2	前期	選択	2
	現代生活論Ⅱ	吉田、竹下、那須、八木	1・2	後期	選択	2
	生活文化学特別演習	専攻教員全員	1～2	通年	必修	8
	生活文化学特別研究	専攻教員全員	1～2	通年	必修	8
部門科目	学校教育・生活指導論特講	八木、吉田	1・2	後期	選択	2
	比較行動論特講	竹下、細馬	1・2	前期	選択	2
	行動発達論特講	那須、松嶋、上野	1・2	後期	選択	2
	社会・地域変動論特講	大橋、松田、中村	1・2	前期	選択	2